

興福寺と会津

福島復興祈念展

徳一がっないだ西と東

興福寺と会津

福島復興祈念展

徳一がっないだ西と東



四天王立像 増長天 勝常寺 重要文化財 撮影：藤森武



四天王立像 広目天 興福寺(東金堂所在) 国宝 ©飛鳥園

祈

西

2019年7月6日(土)～8月18日(日)

福島県立博物館 企画展示室・部門展示室(歴史・美術)

※会期中展示替を行います。前期:7月6日(土)～7月28日(日)後期:7月30日(火)～8月18日(日)
※7月8日(月)・16日(火)・22日(月)・29日(月)・8月5日(月)は休館

観覧料/【当日券】一般・大学生1,300円(1,000円)、高校生800円(640円)、中学生以下無料 ※()は20名以上の団体料金
【前売券】一般・大学生1,000円、高校生640円

前売販売期間:2019年4月19日(金)～7月5日(金)

前売販売場所:福島県立博物館、とうほう・みんなの文化センター、中合福島店、會津風雅堂、喜多方プラザ、セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン
CNプレイガイド、チケットぴあ、イープラス、日本橋ふくしま館、大沼山形本店、大沼米沢店、仙台三越
FKDショッピングプラザ宇都宮店3階、FKDショッピングモール宇都宮インターパーク店2階、新潟伊勢丹、うすい百貨店
福島民友新聞社本社・若松支社・郡山総支社・いわき支社・福島民友新聞販売店、福島中央テレビ本社・会津支社

主催/興福寺と会津展実行委員会(福島民友新聞社・福島中央テレビ・福島県立博物館)

特別協賛/シグマ

協賛/リオン・ドールコーポレーション、会津信用金庫、I&Iグループ、会津土建、秋山ユアビス建設

特別協力/法相宗大本山 興福寺

共催/磐梯町、会津若松市、喜多方市、西会津町、会津坂下町、湯川村、柳津町、会津美里町、磐梯山麓日寺資料館、会津若松観光ビューロー

協力/飛鳥園、藤森武、椋上の会津プロジェクト協議会、会津の文化×地域振興プロジェクト協議会、日本通運株式会社

後援/福島県、福島県教育委員会、福島県仏教会、会津若松商工会議所、下郷町、松枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、猪苗代町、三島町、金山町、昭和村
読売新聞東京本社福島支局、朝日新聞福島総局

興福寺と会津一。この縁(ゆかり)は平安時代初期にさかのぼります。奈良・興福寺から会津の地を訪れた高僧・徳一がもたらした信仰・文物をもとに、会津の仏教文化は「仏部会津」と称されるほど花開きました。本展は、東日本大震災復興による興福寺の思いを受けて実現。徳一が生きた時代の仏像をはじめ、国宝3件、国指定重要文化財8件を含む興福寺の寺宝の数々をご紹介します。あわせて、徳一を開祖とする磐梯町・慧日寺伝来の品々など、徳一ゆかりの会津の寺院の寺宝と会津の仏教美術をご紹介します。徳一が会津に開いた道をたどります。興福寺は度重なる戦乱や災害によって大きな被害を受けながらも復興をなすとげ、各時代の新たな文化を築いてきました。長いときを守り伝えられ、人々の思いが託されてきた祈りのかたち。ぜひご覧ください。

展覧会オフィシャルサイト <https://koufukuji-aizu.com/>



興福寺と会津展実行委員会事務局

〒960-8648 福島市柳町4-29(福島民友新聞社事業部)
Tel:024-523-1334 Fax:024-523-1634

福島県立博物館

〒965-0807 会津若松市城東町1-25
Tel:0242-28-6000 Fax:0242-28-5986
<https://general-museum.fcs.ed.jp/>

アクセス

- 会津若松駅から約3km タクシーで約10分
- 会津若松駅から
 - *まちなか周遊バス「ハイカラさん」で約20分(鶴ヶ城三の丸口下車すぐ)
 - *まちなか周遊バス「あかべえ」で約30分(鶴ヶ城三の丸口下車すぐ)



前期:7月6日(土)~7月28日(日) 後期:7月30日(火)~8月18日(日)

興福寺の寺宝

徳一時代とそれから

徳一が生きた平安時代初期の東金堂四天王像をはじめ、度重なる罹災を乗り越え守り伝えられてきた興福寺のみほとけ。鎌倉復興期に慶派によって生み出された追真的な仏像は、新たな時代の潮流ともなりました。興福寺の歴史と信仰、文化の力を伝える寺宝23点をご紹介します。



広目天 四天王立像 平安時代(9世紀) 興福寺(東金堂所在) 国宝



多聞天



法相曼荼羅図 室町時代(15世紀) 興福寺 奈良県指定文化財 ※後期



地蔵菩薩立像 平安時代(10世紀) 興福寺 重要文化財



維摩居士坐像 定慶 建久7年(1196) 興福寺 国宝

特別公開

7月6日(土)~7月15日(月・祝)のみ展示



薬師如来坐像 長和2年(1013) 興福寺 重要文化財



善珠 法相六祖坐像 康慶 文治5年(1189) 興福寺 国宝



常騰



成唯識論 巻第一 平安時代(12世紀) 興福寺 重要文化財 ※前期



色紙薬師経 長和2年(1013) 興福寺 重要文化財



玄奘 ※後期 護法善神屏絵 鎌倉時代(13世紀) 興福寺 重要文化財



梵天 ※前期 興福寺所蔵資料画像©飛鳥園

徳一と会津

前期:7月6日(土)~7月28日(日) 後期:7月30日(火)~8月18日(日)

徳一が会津を訪れ慧日寺を創建したことで、会津の仏教文化は芽吹きました。徳一がもたらした平安時代初期の清新な息吹を伝える仏像、徳一ゆかりの寺院に伝来した品々、その後の会津の仏教の多様性を伝える仏教美術の優品30点をご紹介します。



十一面観音菩薩立像 平安時代(12世紀) 明光寺 福島県指定重要文化財 撮影:藤森武



増長天 四天王立像 平安時代(9世紀) 勝常寺 重要文化財 撮影:藤森武



持国天



吉祥天立像 平安時代(9世紀) 個人蔵 重要文化財



白銅三鈷杵 奈良時代(8世紀) 慧日寺 重要文化財



徳一坐像 平安時代(12世紀) 勝常寺 湯川村指定文化財 撮影:藤森武



慧日寺絵図 室町時代(14~15世紀) 慧日寺 福島県指定重要文化財

■主な展示資料

- ◇大日如来坐像 平安時代(12世紀) 泉福寺 福島県指定重要文化財
- ◇地蔵菩薩坐像 乗円 康安2年(1362) 真福寺 福島県指定重要文化財
- ◇聖観音菩薩立像 奈良時代(8世紀) 羽黒山湯上神社 福島県指定重要文化財
- ◇仏涅槃図 応永15年(1408) 観音寺 福島県指定重要文化財

【連続講座】
 プレイベント①「興福寺と会津~その歴史と美術」
 日時:5月26日(日)13:30~15:00
 講師:ザイレ映映師(興福寺録事補)
 「興福寺の今昔~1350年の歴史・美術・教への紹介」
 塚本麻衣子(福島県立博物館学芸員)
 「興福寺と会津のえにし~徳一の手跡と会津の仏教美術」
 会場:福島県立博物館講堂
 定員:200名(先着順)

プレイベント②「阿修羅像を未来へ」
 日時:6月9日(日)13:30~15:00
 講師:辻明俊師(興福寺録事)
 「興福寺のあゆみ」
 今津節生氏(奈良大学教授)
 「阿修羅像、1300年を超えて未来に」
 会場:福島県立博物館講堂
 定員:200名(先着順)
 共催:朝日新聞社

連続講座にご参加の方には、興福寺中金堂再建材を用いた「はほひ袋」(各回先着200個)をプレゼント

【館長講座特別編】
 風土の旅学~東北編 第4回「徳一」
 日時:7月19日(金)13:30~15:00
 特別講師:玄侑宗久師(小説家/僧侶)
 講師:赤坂憲雄(福島県立博物館長/興福寺と会津実行委員会委員長)
 会場:福島県立博物館講堂
 定員:200名(先着順)

【美術講座】
 「興福寺と会津展 みどころ案内」
 日時:8月3日(土)13:30~15:00
 講師:塚本麻衣子(福島県立博物館学芸員)
 会場:福島県立博物館講堂
 定員:200名(先着順)

【公演】
 声明の響き ~仏教伝統の調べ~
 日時:7月6日(土)14:00~15:00
 出演:新義真言聲明三宝会のみなさん
 会場:福島県立博物館エントランスホール

【展示解説会】
 日時:7月6日(土)※★、13日(土)、20日(土)、27日(土)★、28日(日)★、8月3日(土)※★、4日(日)※★、10日(土)、17日(土)★、18日(日)★
 時間:①10:00~11:00 ②13:30~14:30 (※は①のみ)
 講師:福島県立博物館学芸員(★の回には、興福寺僧侶のお話があります)
 会場:福島県立博物館企画展示室・部門展示室(歴史・美術)
 ※要企画展チケット

【夜の仏像鑑賞会】
 開催日:7月6日(土)、13日(土)、20日(土)※、27日(土)、8月3日(土)、10日(土)、17日(土)
 時間:17:30~19:00(受付は17:00~18:30まで 随時受付)
 解説:17:30~18:30
 講師:福島県立博物館学芸員 ※20日は長岡龍作氏(東北大学教授)による特別解説
 会場:福島県立博物館企画展示室・部門展示室(歴史・美術)
 ※要企画展チケット

【ワークショップ】
 「福島の孔雀石でほとけさまを描こう」
 日時:7月14日(日)13:30~15:30(随時受付)
 講師:猪瀬弘瑛、塚本麻衣子(福島県立博物館学芸員)
 会場:福島県立博物館エントランスホール
 孔雀石は緑色の岩絵具の原石です。日本伝統の岩絵具でほとけさまを描いてみましょう。



写真展「徳一菩薩ゆかりの南都寺院~興福寺の至宝~」
 会場:磐梯山慧日寺資料館企画展示室
 会期:2019年6月1日(土)~8月25日(日)
 観覧時間:9:00~17:00(入場は16:30まで)
 観覧料:一般・大学生500円(400円)、高校生400円(300円)、小・中学生300円(200円)
 ※ ()内は20名以上の団体料金
 割引対象期間:2019年7月6日(土)~8月25日(日)

鶴ヶ城天守閣
 会場:鶴ヶ城天守閣
 観覧時間:8:30~17:00(入場は16:30まで)
 ※期間中の毎週土曜日は20:00まで(入場は19:30まで)
 観覧料:大人(高校生以上) 茶室麟閣共通券510円(400円)、天守閣単独券410円(320円)
 小人(小・中生) 共通券・単独券とも150円(120円)
 ※ ()内は100名以上の団体料金
 割引対象期間:2019年7月6日(土)~8月18日(日)
 ※ 半券提示で割引き!
 慧日寺資料館、鶴ヶ城天守閣の半券をお持ちいただいた方は「興福寺と会津展」を団体料金でご覧いただけます。(福島県立博物館常設展は対象外) また、「興福寺と会津展」の半券を慧日寺資料館・鶴ヶ城天守閣にお持ちいただくと「慧日寺資料館写真展」「鶴ヶ城天守閣」を団体料金でご覧いただけます。

音声ガイド
 仏像好きとして知られるモデル・タレントのはなさんがナビゲーターをつとめます。興福寺の歴史や徳一とのゆかり、展示会のみどころを解説します。



関連イベント(申込不要/参加費無料)